夕刊 臺灣新報 昭和十七年二月二十二日（日曜日） 第一方五千七十三號 （一）
（三二頁）（明六冊一年五月九日第三種郵便物認可）
二月二十一日 夕刊 臺灣新報 第一號 定價一部二錢 月ぎめ 人行發賣所 臺北市北門町二丁目二十三番地 電話二〇〇八番 臺北郵便局 東京支局 大阪支局 京都支局 神戸支局 名古屋支局 小倉支局 門司支局 下關支局 新京支局 奉天支局 大連支局 哈爾濱支局 上海支局 漢口支局 廣東支局 香港支局 ハノイ支局 シンガポール支局 ジャカルタ支局 バンドン支局 マニラ支局 ラングーン支局 バンコック支局 ニューヨーク支局 ロンドン支局 ベルリン支局 ローマ支局 ストックホルム支局

海鷲スラバヤ等大空襲
米新銳機十三擊墜 驅逐艦五に命中彈
我艦艇、スマトラに大戰果

【東京發同盟至急報】大本營發表（二十一日午前十一時）一、帝國海軍航空部隊は二月十八日スラバヤ大空襲を敢行し米新銳機十三機を撃墜し更に同港潛伏中の敵驅逐艦五隻に命中彈を浴びせ大損害を與へたり、本攻撃において我が方二機未だ歸還せず 二、帝國海軍航空部隊は二月十七日チモール島クーパンを空襲し敵砲臺並びに兵舍、倉庫群廿棟を爆碎し同方面所在の敵船三千噸級一隻を撃沈せり 三、帝國海軍艦艇は二月十七日及び十八日スマトラ島方面において敵特務艦一隻、掃海艇一隻、掃海艇一隻及び英商船各一隻を拿捕せり

カリジヤチ（爪哇）飛行場攻撃
陸鷲、米蘭機廿七を撃破
パレンバン西精油所確保

【東京發同盟至急報】大本營發表（二十一日午後零時十分）帝國陸軍航空部隊は昨二十日引續き西部ジヤバ、カリジヤチ飛行場を大擧攻撃し米蘭機二十七機を撃破し飛行場諸施設を爆碎炎上せしめたり

バンドン北方のカリジヤチ

【東京發同盟】カリジヤチはバタビヤ南方のバンドン北方四十粁にあつて千米四方の大飛行場を有し

【〇〇發電二十日發同盟】スマトラ島パレンバン附近に降下したる

爪哇敵空軍大半撃滅

【〇〇發電二十日發同盟】パレンバンがソルク灣口島（ハタビヤ南方約四十粁）に進攻、警戒部は地上にあつた敵二十機、小型商船に低空攻撃を行ひ大部を炎上させてこれを包み撃滅し、また戰爆隊はバタビヤ方面より反撃し來つたカーチス四三機と空中戰を交へ九機を撃墜し

【〇〇發電二十日發同盟】スマトラ島パレンバン附近に降下したる部隊が空挺部隊任務下同部西南方

濠洲周章狼狽
蘭印在住邦人濠洲に移送

【東京發同盟】シンガポール陸軍發表（二十日）ジヤバ島要衝の敵航空基地バンドン攻略戰に於ては、わが陸鷲隊の敵航空部隊に對する猛撃は敵の戰力を殆んど潰滅したばかりでなく、これに關聯ある敵の諸施設を徹底的に破壊し、また敵の退路を遮斷したので敵は全く孤立狀態に陷り、バンドン地區の敵は遂に二十日午後降伏するに至つた

【東京發同盟】バタビヤ發同盟通信によれば、バンドン攻略戰に參加したスイス人三名は、バンドン北方の山中に逃げ込んだが、ここで現地人の襲撃にあひ、一名は即死、二名は重傷を負ひ、遂に捕虜となつた

【〇〇發電二十日發同盟】ジヤバ島の敵バンドン攻略戰に參加したスイス人三名は、バンドン北方の山中に逃げ込んだが、ここで現地人の襲撃にあひ、一名は即死、二名は重傷を負ひ、遂に捕虜となつた

浮虜七萬、鹵獲重砲二百門
新嘉坡要塞攻略大戰果

【東京發同盟至急報】大本營發表（二十一日正午）マレー方面帝國陸軍部隊のシンガポール島要塞攻略戰に於て收めたる戰果の主なるもの左の如し

一、俘虜 軍司令官以下總數約七萬三千（將官級二十八名）尚負傷兵約八千は市内主要ホテルに收容、治療を加へつつあり

二、鹵獲品 大偉力重砲其他各種火砲約三百門、機關銃二千挺以上、小銃約五萬挺、戰車（裝甲車を含む）約二百輛、各種自動車二萬臺、自動二輪車約二千臺、彈藥大偉力重砲彈外極めて多數、その他軍需資財多數、一萬トン級汽船一隻、五千トン級タンカー二隻その他

敵軍司令官以下
將官級二十八を數ふ

【東京發同盟】シンガポール陸軍發表部隊における俘虜收容司令官以下將官級二十八名（ほかに軍司令官以下總數約七萬三千の俘虜あるものに加へ）、第十一師團司令官以下將官級二名、第十八師團司令官以下將官級二名、第五師團司令官以下將官級二名

さあ掘らう家庭の鑛脈

回收は奉公班單位、獻納と讓渡の二種

愈々二月一日から回收開始

去不可能なる物件は次年度に延期する筈である。金屬類標準の買受人及び回收指導員は市に指定し應募の際は指導員より買受證、獻納の場合は受取書を渡付する事となつてゐる

一、さあ掘らう家庭の鑛脈　回收は奉公班單位、獻納と讓渡の二種　愈々二月一日から回收開始

戰れ、悉皆の醫藥、二月の節句をもまた二本の古釘をも國家のために提供しませうと臺北市では此處の如く二萬餘戸を數ふる家庭をも殘すことなく、いよ〳〵二月一日から回收に取掛ることゝなつた、回收は獻納と讓渡の二種で、先づ市よりの區役所を經由し各家庭に「金屬類讓渡申込書」と「金屬類獻納申込書」の申込書が一枚づつ配布された

△金屬類讓渡申込書

一、軍部、官廳の場合に限る單獨の物件或は纏つた數量を數人の他住所纏めて申込名にて申込むもの

二、相當の物件或は纏つた數量を數人の他住所纏めて申込名にて申込むもの

三、希望點名を明記する事（軍司令部、師團、海軍）

四、以上は市役所にて所定價格を申込書に記載し二月二十七日迄に市內第一回收指導員に依つて取纏め提出する事

△金屬類獻納申込書

一、獻下文人用の場合は市役所に於て使用する事

二、相當纏つた數量を供出する者に對しては感謝狀を贈呈する事

△金屬類讓渡申込書

一、獻下文人用の場合は市役所に於て使用する事

二、獻下文人用の場合は供出者名を發表し他は供出者名を發表せざる

臺灣日日新報　第一万五千七十三號　昭和十七年二月二十二日（日曜日）　（三二部）（朝治册一五月九日第三種郵便物認可）

臺灣新報

日本夕刊共六頁

ロムボク水道我駆逐艦
米蘭聯合部隊を撃破
敵巡一隻に損害

【東京發同盟至急報】大本營發表（二十一日）戰實施中帝國海軍水雷戰隊所屬○○驅逐隊驅逐艦ボク水道に於て巡洋艦二隻、驅逐艦三隻より成る敵米蘭聯合部隊に遭遇するや直ちに攻勢に轉じ零時四十分砲火を開き戰闘十分間にして敵驅逐艦二隻を撃沈、他の一隻を大破せしめ、更に逃走を企てたる敵巡洋艦二隻を急追午前三時十五分に至り再度之と交戰せり、又分離行動中の同隊驅逐艦二隻急遽南下し來りこの敵を攻撃せしが敵は我が砲雷撃により損害を受け狼狽として夜陰にまぎれ我が視界外に遁走せり、本戰闘に於て我が方驅逐艦一隻に損傷ありしも戰闘航海に支障なし

敵驅逐艦二隻撃沈（ともいわれるアリソン水雷式エンジン一機を備へ驅逐艦（キティーホーク）型艦マレー、ビルマ戰線で幾十たくわが戰爵の「撃墜王」となつたP四〇（トマホーク）を改造したもので同じくアリソン液冷式エンジン一機で時速六百キロ以上二〇ミリ機關砲四門を裝備してゐる米刀最新鋭戰闘機である。P四〇Dは遠續

社說

南方經營の經營と施策

世界の砂糖需給を無視出來ない

一

東亞共榮圈内の豐富な物資をなるべく多く日本と生活を共にするやうにすることは日本と生活を共にするやうにすることは日本と生活を共にするやうにすることは

昭和十七年二月二十二日（日曜日） 臺灣日日新報 第一万五千七十三號 （三）

陸に、海に輝く大和魂

白刃揮ひ堅陣突破

一發も射たず敵陣三線を奪取

原田○隊 ビルマ緒戦で散る

【ラグナイ二十一日發同盟】昨年十二月下旬のラグナイ攻略戦はビルマ作戦の緒戦における輝かしき成果として勇武に富むべきものであるが左記は千歳の光を放つ同攻略戦における美談である

戰場 見ればわが勇士はいづれも敵の敵を突破せんと勇み立ち最後の一兵まで敵陣に突入して白兵戰を挑んでゐるのであつた、この地点で猛威を振つた敵田○隊はビルマといへども前述不敗の誇りを持つ部隊であり常に必勝の信念に燃えてゐることは必勝の陣容であつたが、この陣容にあつて前記「突込め」の号令とともに○○○をひつさげて飛び込み入れば、一撃の下に敵は算を乱して潰走するといふ有様であつた

軍刀 と銃剣のみ、敵の眼前に迫るや一斉に抜刀するや否や敵陣に突入し、敵兵を斬りまくつた、この時の模様を目撃した○○部隊の○○少尉は語る

敵の退路を遮断 ○○部隊の大隊長○○少佐は一隊を率ゐて敵の背後に迂回し敵の退路を遮断した、敵は○○部隊の突撃に驚き算を乱して逃げ出したが、この時○○少佐は「一人も逃すな」と叫び自ら軍刀を振つて敵兵を斬りまくつた、この時○○少佐の軍刀は刃こぼれのため鞘に納まらなくなつたといふ

全編隊 は敵に肉迫するや一斉に突撃して敵陣に突入した、一撃一殺三殺一殺、われ損害僅かに○名であつた

パレンバン従軍記

陸軍報道班員 ○○○○

【○○発電二十一日發同盟】わが陸軍航空隊がパレンバンに降下作戦を敢行してから既に四日目、敵陣占領、飛行場修復さらに敵の逆襲撃退と目まぐるしい戦況が伝へられ、わが同胞海軍部隊が陸下航空隊の協力の下に一挙にパレンバンを攻略するや、陸軍部隊が一挙に空輸されて続々進駐するなど、パレンバンの戦況は時々刻々大きく変化しつつあるが、この間にあつて○○部隊の航空戦士として活躍してゐる○○報道班員○○○○氏は、この間の事情を詳細に報道してゐる、以下○氏の報告を紹介しよう

敵の抵抗意外に微弱 ○○部隊の空挺部隊がパレンバンに降下作戦を敢行したのは二月十四日午後一時半頃であつた、この時○○部隊の将兵は全員固唾を呑んで降下傘の大輪の花が空一面に咲き誇るのを見守つてゐたのであつた、この地点で猛威を振つた敵田○隊はビルマといへども前述不敗の誇りを持つ部隊であり常に必勝の信念に燃えてゐることは必勝の陣容であつたが、この陣容にあつて前記「突込め」の号令とともに○○○をひつさげて飛び込み入れば、一撃の下に敵は算を乱して潰走するといふ有様であつた、この時○○少佐は「一人も逃すな」と叫び自ら軍刀を振つて敵兵を斬りまくつたといふ、この時○○少佐の軍刀は刃こぼれのため鞘に納まらなくなつたといふ

搭乗機 はくんと大きく無傷の機体をつらぬいて○○の衝撃が伝はつて来る、この時○○部隊の将兵は全員固唾を呑んで降下傘の大輪の花が空一面に咲き誇るのを見守つてゐたのであつた、この地点で猛威を振つた敵田○隊はビルマといへども前述不敗の誇りを持つ部隊であり常に必勝の信念に燃えてゐることは必勝の陣容であつたが、この陣容にあつて前記「突込め」の号令とともに○○○をひつさげて飛び込み入れば、一撃の下に敵は算を乱して潰走するといふ有様であつた、この時○○少佐は「一人も逃すな」と叫び自ら軍刀を振つて敵兵を斬りまくつたといふ、この時○○少佐の軍刀は刃こぼれのため鞘に納まらなくなつたといふ

密林に咲いた花畠

敵地上砲火冒し着陸成功

【○○発電二十一日發同盟】わが陸軍○○部隊が敵地上砲火を冒し着陸に成功、○○○○

咲く邦人血の努力
二六〇呎の大吊橋再建
比島戰果の蔭に

【比島ケソン通信】ケソン市の東北約二百キロ、ケソン州の州都ルセナ市から東南へ二十二キロの地点、ナガ市へ通ずる街道上にあるカンヤオ河は、雨期には水量が増して渡河が困難となるため、ケソン市の邦人有志は、この河に吊橋を架設することとなり、昨年十月二十八日